

2018年7月19日  
大阪府住宅供給公社

## 健康寿命の延伸につなげるイベント 「まちかど保健室」 in 茶山台団地を7月14日に開催しました ～社会医療法人生長会（和泉市）・帝塚山学院大学（堺市南区）と連携～

大阪府内で賃貸住宅の提供などの事業を行う大阪府住宅供給公社（本社：大阪府中央区、理事長：堤 勇二、以下、公社）は、地域住民を対象に保健・医療・介護等の健康相談や健康チェックなどを実施するイベント「まちかど保健室」（参加無料）を7月14日（土）に茶山台団地（堺市南区）で開催しました。当日は、地域住民や団地入居者など29名の高齢者の方々が参加し、健康意識の向上に繋がる機会となりました。



腸の仕組みについて講話している様子



健康チェック（血管年齢測定、骨密度測定）の様子

2016年10月に第1回を開催し、6回目となる今回の「まちかど保健室」では、社会医療法人生長会（和泉市）・帝塚山学院大学（堺市南区）と連携し、専門家による健康講話や簡易健康測定、健康相談会を実施しました。

健康講話の前半では、帝塚山学院大学人間科学部の講師の方から、健康の秘訣である「腸」の仕組みや試食を交えながら「腸」に優しい食べ物等の講話をしてもらい、食生活について改めて考える機会となりました。後半はベル介護相談センターの介護支援専門員の方から、介護保険制度等の手続きや仕組みについてお話をいただき、「こんな仕組みだと知らなかった」と参加者の方が驚かれる場面もありました。

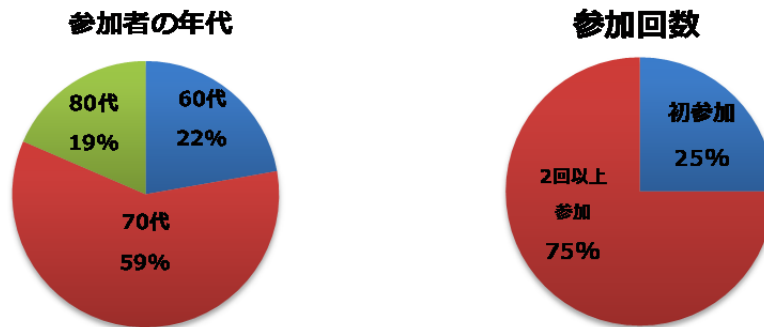
その他、血圧測定や血管年齢・骨密度チェックなどの簡易健康測定や看護師・介護支援専門員による健康相談会では「病院へいくほどではないけれど、ちょっと気になることがある」、「家での療養・介護生活のことでアドバイスが欲しい」等、参加者からのさまざまな相談があり、健康や介護に対する意識の高さが伺えました。

この「まちかど保健室」は大阪府が進める「スマートエイジング・シティ(※)」の具体化に向けた取り組みの一環として、行っているイベントであり、地域住民の健康に対する意識の向上や「**健康増進・疾病予防・介護予防**」によって**健康寿命の延伸につなげる**ことを目的としています。今回の開催を含め、これまで延べ147の方が参加しており、今後も定期的を開催していく予定です。

(※)「ヘルスケア」や「エイジング」をコンセプトとして、「今いる住民が住み慣れた地域で安心して快適に住み続けられ、かつ多様な世代の新たな住民を惹きつける、超高齢社会の活気あるまちのモデル実現」をめざす取り組み。

## ■ イベント参加者の声

今回のイベントでは、60～80代の方々が参加され、約25%の方に初めて参加していただきました。イベント開催後にアンケートを行ったところ、「色々教えてもらい為になった。次回も参加したい。」や「地域でこのような催しがあることはすごく助かる。」など、多数のご意見をいただき、好評を得ることができました。



## ■ 茶山台団地概要

所在地 : 大阪府堺市南区茶山台2丁目1番・2番  
 総戸数 : 936戸 (28棟)  
 構造 : 鉄筋コンクリート造5階建  
 管理開始 : 1971年4月  
 アクセス : 泉北高速鉄道「泉ヶ丘」駅より徒歩約10分

## ■ 大阪府住宅供給公社概要

商号 : 大阪府住宅供給公社  
 代表者 : 理事長 堤 勇二  
 所在地 : 大阪府中央区今橋2丁目3番21号  
 設立 : 1965年11月  
 事業内容 : 賃貸住宅の管理事業、宅地管理事業、府営住宅の指定管理業務等  
 基本金 : 3,100万円 (全額大阪府出資)

※本資料はプレスリリース配信サービス「PR TIMES」、大阪府政記者会に配布しています。

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

大阪府住宅供給公社 総務企画部 企画室 経営企画課

企画戦略・広報グループ 担当：笹井・小原（おはら）

Tel : 06-6203-5450 FAX : 06-6203-7184 E-mail : [kikaku5450@osaka-kousha.or.jp](mailto:kikaku5450@osaka-kousha.or.jp)